2022年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL42422A04）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	I102 障害児・者支援	20～45歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2023/1・2023/2・2023/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

社会開発省

2）配属機関名（日本語）

ヤングムスリム特別支援教育センター
NGO

3）任地（ アンマン ） JICA事務所の所在地（ アンマン ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先であるヤングムスリム特別支援教育センターは、5歳-20歳代前半を中心とする軽度から中程度の知的障害児・者に対し幅広い教育を提供するため1974年に設立された。現在は幼稚園部門、学校部門と職業訓練部門に約110名の生徒・訓練生がおり、約60名の教師とスタッフで運営されている。幼稚園部門では、幼児期の発達障害における早期介入、学齢前教育を行い、学校部門では教科指導の他、自立活動、情操教育などを実施している。同センターは、民間企業、教育省、社会開発省からの支援及び寄付によって運営されており、現在活動中の隊員は主に幼稚園部門と学校部門での美術指導を支援している(2023年6月帰国予定)。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先長は隊員に対し、美術を通して教育目標を達成し、児童・生徒に高いレベルの指導と幸福を与えることを期待している。合わせて美術知識に乏しい教師達に新しいアイデアを共有することも期待している。できれば療育に関する知識や経験があると望ましく、子どもの発達を促し、自立して生活できるような支援も望まれる。現隊員は美術を通して障害児・者支援の視点も織り交ぜ、「授業を通して生徒の手先の巧緻性が向上する内容」を目指して美術指導を行っているが、これを継続、発展していくために本要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.幼稚園部門、学校部門の特別支援教師に対し、日常の支援技術を共有する。
2.日中活動をサポートすると共に、主に美術を担当する(チームティーチングによって授業が運営されることが望まれる)。
3.センター全体に対し、隊員の経験に基づいたアイデアや手法を共有し、必要とされる支援を行う。
4.可能であれば、他の隊員と協力し、障害児者支援に関わるワークショップやセミナーを実施する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ハサミ、絵の具、クレヨン、糊、画用紙等の画材

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先長 (女性・40代・英語流暢)
学校部門長(女性・40代)
特別教育教師(14名)
生徒・訓練生 (幼稚園部門5-11歳/16名 学校部門11-17歳/45名 職業訓練部門18-30歳/48名)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
アラビア語	アラビア語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：同僚が大卒以上のため

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：同僚への指導が必要なため

[参考情報]：

- 美術、音楽やスポーツなどに関わる経験
- 障害児施設における指導、活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候）　気温：（0～40℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

隊員の活動については上記を基本に着任後配属先と相談しながら内容を検討していく。現在感染予防のため、通所とオンラインのバランスを取りながら活動を続けている。(当要請と同時期にマーケティング、作業療法士の新規要請が提出されており、派遣決定された場合は同センター内で協力した活動も期待される)

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.